

## 講義シラバス

科目名	就職講座Ⅱ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	澤井 柁秀	講師 プロフィール	札幌の大学を卒業後、不動産会社に勤務。土地・家屋の売買、マンション・アパートの管理							

### 【授業を通じての到達目標】

目標に向かって自ら考え行動することで就職内定に繋げることができる。  
社会人の仕組みやマナーを理解し、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力、対応力を身につける。

### 【学習内容】

目標設定を明確にして自ら考え、行動できる人材になるためのスキルやプレゼンテーション力、コミュニケーション力を身につける。  
業界で活躍するために必要な社会人基礎力を身につけて実践できる人材を目指す。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・メモ帳

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	<b>【到達目標】</b>		<b>【到達目標】</b>
① (4/17)	これまでの振り返りを行い、自分が成長したことを実感してもらう。その上で、将来のビジョンを明確にし、即戦力となる人材を目指す ITリテラシー・学園祭実行委員決め・個人目標決め 【小テスト2点】ワーク	⑨ (6/19)	価値観交換ワーク テーマに沿って価値観を共有し、視野・協調性を広げて物事を広くとらえることができる 【小テスト3点】振り返りシート
② (4/24)	就職講座①(太田先生) 社会人のイメージを持ち、就職に向けた意識を持つようになる 【小テスト2点】就職ワークの提出	⑩ (6/26)	イベント企画:美容のイベントを作成 企画の立案、内容、役割、実施を自らが考え、チームワーク力、主体性、責任感を持ち仕事に取り組む気持ちを持つことができる 【小テスト3点】企画内容の作成
③ (5/8)	<b>【到達目標】</b> 就職分析:就職状況の分析をして、就職のプランを立てることができるようになる 職業別でグループワークを行い、業界・企業についてのプレゼンを行う	⑪ (7/3)	<b>【到達目標】</b> イベント企画:美容のイベントを作成 企画の立案、内容、役割、実施を自らが考え、チームワーク力、主体性、責任感を持ち仕事に取り組む気持ちを持つことができる 【小テスト3点】イベント計画の発表
④ (5/15)	<b>【到達目標】</b> 社会人としてのマナー報連相の大切さを学び、相手に伝える能力を身につける 報連相ゲーム 【小テスト3点】振り返りワーク	⑫ (7/17)	マネー教育 お金の大切さ・使用上の注意を改めて学び、考えながらお金を使用できるようになる 【小テスト3点】ワーク
⑤ (5/22)	<b>【到達目標】</b> クレーム対応シミュレーション クレームに対する対応を身につけられるようになる ベルリン競技案2つ・OPアクト1つ 提出 着物ハナ様講話 【小テスト3点】振り返りワーク	⑬ (7/24)	<b>【到達目標】</b> 目標管理 これからの目標を決めたうえで、今後の生活を考えることで、目標を達成するための準備ができる 【小テスト3点】ワーク
⑥ (5/30)	<b>【到達目標】</b> プレゼン力:3分で魅力を伝える グループになり、テーマに対し、魅力を見つけ発表をする 洞察力とプレゼン能力を身につける 【小テスト3点】発表の内容	⑭ (8/21)	<b>【到達目標】</b> 定期試験に向けたプレゼン準備 【小テスト3点】資料進捗を提出
⑦ (6/5)	<b>【到達目標】</b> 表現力 言い換えマナー講座 言葉の選び方・敬語の使い方を選び、適材適所のマナー対応能力を身につける ベルリン出場者確定	⑮ (8/28)	<b>【定期試験】60</b> 内定者(内定先企業)未内定者(受験予定企業・好きな企業)の大切になっていること、商品をお客様に合わせた商品を交えプレゼンテーションを行い、商品知識・プレゼン力を発揮する。 【定期テスト】発表:30 提出物:30
⑧ (6/12)	<b>【到達目標】</b> 業界講話 【小テスト3点】振り返りシート	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>			
●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。			

## 講義シラバス

科目名	タッチアップ & メイクテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	本田麻美 西村麻衣子	講師 プロフィール	<p>本田:美容部員として約10年勤務。その後ヘアメイク事務所に5年所属。現在フリーランスでヘアメイクアップアーティストとして活動中。</p> <p>西村:年間1000名以上が来店するマイスタイルサロンラリューの共同経営者/パーソナルカラーや顔タイプ診断等の理論をもとに「似合う×なりたい」を叶えるメイクの提案を行う。イメージコンサルティングに関する企業研修講師の実績も多数。</p>						

**【授業を通じての到達目標】**  
 メイクアップの基礎知識を基に応用テクニックを(テーマに合ったメイクや年齢別のメイクテクニック)学び、セルフメイク・モデルへのメイクアップが出来るようになる  
 パーソナルカラーの概要を学び、似合う色をご提案できるようになる

**【学習内容】**  
 様々なコスメを使い、メイクの技術アップを目指す

<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b> メイク道具一式・筆記用具・ノート	<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>
--	------------------------------

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/15)	【到達目標】季節に合わせたカラーメイクができるようになる オリエンテーション・春のトレンドメイクを調べて相モデルでメイクを行う 小テスト2点	⑨ (6/24)	【到達目標】色々な眉に対応出来るようになる 眉メイク～眉の種類と種類ごとの印象を学ぶ & 相モデルで実践 小テスト3点
② (4/22)	【到達目標】相モデルに似合うカラーの方向性を見極められるようになる 肌の色素・質感から似合う色を知る & コスメカラーの見極め 小テスト2点	⑩ (7/1)	【到達目標】骨格別に似合うテイストのチークをのせられるようになる 相モデルの骨格を意識し似合うチークの色やのせ方を学ぶ 小テスト4点
③ (5/13)	【到達目標】下地やファンデーションの質感や見せ方の違いがわかるようになる ベースメイクアイテム/下地の選び方、ファンデーションの種類と用途を学ぶ 小テスト2点	⑪ (7/8)	【到達目標】様々なテクスチャーを体験し、イメージに合わせて表現できるようになる リップの色やテクスチャー違いでの見え方の違い、なりたいイメージへの寄せ方 小テスト3点
④ (5/20)	【到達目標】骨格を踏まえたハイライトやシェーディングが表現できるようになる ハイライト・シェーディングの目的と顔の骨格を踏まえた効果的な使い方 小テスト2点	⑫ (7/15)	【到達目標】相モデルに似合うメイクができるようになる 総まとめ/これまで学んだ知識を基にモデルに似合うメイクやカラーを設計し表現する 小テスト3点
⑤ (5/27)	【到達目標】数値分析を踏まえて似合うメイクがわかるようになる 人の印象はどのように決まる? 顔パーツの数値分析から似合うを知る & メイクを設計する 小テスト2点	⑬ (7/22)	【到達目標】定期試験に向けてわからない事を無くす 定期試験対策授業 小テスト3点
⑥ (6/3)	【到達目標】印象的な目元を表現できるようになる アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインで印象的な目元に仕上げる 小テスト3点	⑭ (8/19)	【到達目標】定期試験に向けてわからない事をなくす 定期試験対策授業 小テスト4点
⑦ (6/10)	【到達目標】流行だけではなく、様々なカラーメイクが出来るようになる アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインで印象的な目元に仕上げる(様々なカラーを使いこなす & グラデーションをかけたアイメイクを実践) 小テスト3点	⑮ (8/26)	【定期試験】60 テーマに沿って相モデルに似合うメイクを時間内に仕上げる
⑧ (6/17)	【到達目標】色々な眉に対応できるように技術を身に付ける 眉メイク～相モデルに似合う眉毛を綺麗に描く 小テスト4点	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**  
 忘れ物は自己管理不十分とみなし、小テストよりマイナスにする。

## 講義シラバス

科目名	ネイルテクニックⅢ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山本麻美	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる						

**【授業を通じての到達目標】**

ジェルネイル・ネイルアートを学び、トレンドに敏感になり様々なデザインを作成し、対客で施術ができるようになる

**【学習内容】**

ジェルネイル・ネイルアートの技術の習得、トレンドに敏感になり様々なデザインを作成し、対客で施術ができるよう練習  
ポリッシュカラーリング、ファイリングも対応できるように再練習

**【使用教科書・教材・参考図書】**

ネイル教材一式、ノート、筆記用具、アート用品、雑誌など

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

自主練習、デザインの参考資料準備など

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4 /16・18 )	【到達目標】 相モデルでケア～ポリッシュカラーリングが綺麗に仕上げる事が出来るようになる (身だしなみも気をつけ、相モデル練習)	⑨ (6 /18・ 20 )	【到達目標】 雑誌やSNSなどからデザインを参考に、デザインを考案し、チップに施す事が出来るようになる (アート説明、チップ5枚作成) 小テスト5点
② (4 /23・25 )	【到達目標】 相モデルでケア～ポリッシュカラーリングがお客様に施術出来るレベルになる (相モデル練習)	⑩ (6 /25・ 27 )	【到達目標】 ジェルカラーリング、アートで自分のネイルを仕上げる事が出来るようになる 小テスト5点
③ (5 /7・ 9 )	【到達目標】 相モデルでケア～ポリッシュカラーリング、アートがお客様に施術出来るレベルになる (相モデル練習) 小テスト5点	⑪ (7 /2・ 11 )	【到達目標】 ジェルカラーリング、アートをお客様に施術し、綺麗に出来るようになる (相モデルで練習)
④ (5 /14・16 )	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの方法で、自分のネイルを仕上げる事が出来るようになる (チップで練習して自爪に施す、フレンチ、説明)	⑫ (7 /9・ 18 )	【到達目標】 ジェルカラーリング、アートをお客様に施術し、綺麗に出来るようになる (相モデルで練習)
⑤ (5 /21・23 )	【到達目標】 ファッションなどから得たデザインをチップに施す事が出来るようになる (アート説明、アニマル、大理石、ベッコウ、チェックなど、チップ5枚作成) 小テスト5点	⑬ (7 /23・ 25 )	【到達目標】 ジェルカラーリング、アートをお客様から希望を聞き、提案して施術が綺麗に出来るようになる (相モデルで練習) 小テスト5点
⑥ (5 /28・30 )	【到達目標】 シチュエーションに合わせてデザインを考案し、チップに施す事が出来るようになる アート説明、チップ5枚作成) 小テスト5点	⑭ (8 /20・ 22 )	【到達目標】 カラーージュの作成をネイルデザインを考案しながら作ることが出来るようになる
⑦ (6 /4・ 6 )	【到達目標】 ブライダルに合わせたデザインを考案し、チップに施す事が出来るようになる (アート説明、トールペイントなど、チップ5枚作成) 小テスト5点	⑮ (8 /27・ 29 )	【定期試験】60 考案したデザインをチップ10枚1セット作成
⑧ (6 /11・13 )	【到達目標】 季節に合わせてデザインを考案し、チップに施す事が出来るようなる アート説明、チップ5枚作成) 小テスト5点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

忘れ物をしない  
授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく

## 講義シラバス

科目名	エステティックテクニクⅢ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山下 優	講師 プロフィール	エステライセンスコース卒業生、CIDESCOインターナショナルエステティシャン卒業後、市内ホテル専属エステサロンにて勤務。日本人～海外の方々へエステ・メイク・ネイルと幅広く担当。現在は、有名芸能人や有名タレントも多く来店される体質・肌質改善をメインとしたエステサロンにてマネージャーとして勤務。接客・施術・新人育成に携わっている。						

**【授業を通じての到達目標】**

ボディの機器の効果・目的を理解し、機器を使用した施術とトリートメントテクニックが出来るようになる  
お客様の肌状態を見て施術内容を考えられるようになる

**【学習内容】**

美容・健康に関する知識を幅広く身に付け、自らも美くなる  
エステティックを楽しみながら学び、人間力・即戦力・提案力・発言力のある美容業界人になる

**【使用教科書・教材・参考図書】**

教科書(Ajesthe、AEA)、その他配布資料、クリアファイル  
実技道具一式、筆記用具、メモ帳

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

授業内容の復習・まとめ  
技術練習

日時	授業計画	日時	授業計画
①	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>資料配布・確認 ベッド・ワゴンセッティング統一 ★小テスト 2点 (ベッド・ワゴンセッティング)</p>	⑨	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《ワックス脱毛》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 3点</p>
②	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《より高い接客力・新しい化粧品知識を身に付ける》 より良いご案内・誘導、コンサルが出来るようになる。 コンサルの内容に合わせ、化粧品を選べるようになる。 ★小テスト 3点 (下肢後面マッサージ)</p>	⑩	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《ワックス脱毛》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 3点 (ワックス脱毛、口頭試問)</p>
③	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《より高い接客力・新しい化粧品知識を身に付ける》 より良いご案内・誘導、コンサルが出来るようになる。 コンサルの内容に合わせ、化粧品を選べるようになる。 ★小テスト 3点 (下肢前面マッサージ)</p>	⑪	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《オーダーメイドのボディエステ》 コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 3点</p>
④	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《より高い接客力・新しい化粧品知識を身に付ける》 より良いご案内・誘導、コンサルが出来るようになる。 コンサルの内容に合わせ、化粧品を選べるようになる。 ★小テスト 3点 (デコルテ・上肢マッサージ)</p>	⑫	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《オーダーメイドのボディエステ》 コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 3点</p>
⑤	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《ボディ機器～ホットストーン～》効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。★小テスト 3点</p>	⑬	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《オーダーメイドのボディエステ》 コンサルテーションに基づき、お客様(モデル)のお悩みや要望に合わせたボディエステを提供出来るようになる。 ★小テスト 3点</p>
⑥	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《ボディ機器～ホットストーン～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 3点 (ホットストーン、口頭試問)</p>	⑭	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《定期試験対策》 ★小テスト 2点</p>
⑦	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《ボディ機器～G5～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 3点</p>	⑮	<p><b>【定期試験】60</b></p> <p>★実技試験</p>
⑧	<p><b>【到達目標】</b></p> <p>《ボディ機器～G5～》 効果、注意事項、禁忌事項を理解し、適切に使えるようになる。 ★小テスト 3点 (G5、口頭試問)</p>	<p><b>【成績評価の方法と基準】</b></p> <p>●小テスト40点/定期試験60点</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

身だしなみ、忘れ物については毎回チェックを行う。  
不足があった場合は、小テストから減点とする。

## 講義シラバス

科目名	サロンワークⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	山本 麻美 山下 千比呂	講師 プロフィール	山本:日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる 山下:エステティシャン勤務のち整体店でセラピストとして勤務 11年目で独立開業						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
サロン運営の基本を学ぶ。接客・おもてなし・クレーム対応について理解を深め、対価に見合う対応の重要性を理解する お客様のご要望にあった施術を提供できるようになる									
<b>【学習内容】</b>									
ネイル:接客(ニーズに合わせる対応方法)、実習用サンプルチップの作成 エステ:お客様にヒアリングし施術内容の提案とその技術を学ぶ									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ネイル教材一式 / エステ 教科書、タオル類					ネイル: 自主練習、デザイン画の参考資料準備など エステ: ハンド、ヘッド、ショルダーマッサージの練習				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16・18)	【到達目標】 オリエンテーション ヒアリングを行なって施術内容を提案 オイルハンドマッサージの練習  小テスト 点(ヒアリングができていないか、マッサージが教科書通りできているか)				⑨ (6/18 6/20)	【到達目標】  外部実習①～接客を通し、地域社会に貢献し接客業の経験を積み、自信をつける			
② (4/23・25)	【到達目標】 ヒアリングの練習 ドライヘッド&ショルダーマッサージの練習  小テスト 点(ヒアリングが的確か、マッサージができていないか)				⑩ (7/2 7/4)	【到達目標】  外部実習②～接客を通し、地域社会に貢献し接客業の経験を積み、自信をつける			
③ (5/7・9)	【到達目標】 ヒアリングした上でどの施術がいいか選ぶ ハンド、ヘッド、ショルダーから施術する  小テスト 点(提案が的確か、時間いっぱいマッサージできているか、施術しながらコミュニケーションがとれているか)				⑪ (7/9 7/11)	【到達目標】  外部実習③～接客を通し、地域社会に貢献し接客業の経験を積み、自信をつける			
④ (5/14・16)	【到達目標】 お客様のニーズに応えられる対応を理解し、覚える (年齢などお客様に合わせた色選び、提案、コツなど説明後、グループディスカッションし、資料作り、アート練習) 小テスト				⑫ (7/16 7/18)	【到達目標】  外部実習④～接客を通し、地域社会に貢献し接客業の経験を積み、自信をつける			
⑤ (5/21・23)	【到達目標】 現場実習用のアート見本を作れるようになる (同じアートも色々なカラーバリエーションで作る、チップ作成) 小テスト				⑬ (7/23 7/25)	【到達目標】  外部実習⑤～接客を通し、地域社会に貢献し接客業の経験を積み、自信をつける			
⑥ (5/28・30)	【到達目標】 現場実習用のアート見本を作れるようになる (同じアートも色々なカラーバリエーションで作る、チップ作成) 小テスト				⑭ (8/20 8/22)	【到達目標】  外部実習⑥～接客を通し、地域社会に貢献し接客業の経験を積み、自信をつける			
⑦ (6/4・6)	【到達目標】 現場実習用のアート見本を作れるようになる (同じアートも色々なカラーバリエーションで作る、チップ作成) 小テスト				⑮ (8/27 8/29)	【定期試験】60 定期試験			
⑧ (6/11 6/13)	【到達目標】 実際のお客様を想定し、見本、ディスカッションで作った資料を使い、ジェルネイルの提案ができ、ジェルネイルを綺麗に施すことができるようになる (相モデル) 小テスト				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
ネイル:忘れ物をしない、授業前にテーブルセッティングを済ませておく エステ:忘れ物をしない、身だしなみを整えておく									

## 講義シラバス

科目名	アロマトリートメント	必修 選択の別	選択必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	佐藤 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師、加圧スペシャルインストラクターとして骨格からからだを整え、調理師として身体の中から整えるメニューのカフェ・料理講師として活動しています。現在は心理学を学び、メンタル面からの健康実践もご提案しています。心と身体は食事・運動・睡眠と密接な関係があり、健康で美しくあるためのトータルビューティをご提案しています。						

**【授業を通じての到達目標】**

公益社団法人 日本アロマ環境協会「ナチュラルビューティスタイリスト検定」合格を目指す  
健康的に健やかな生活を送るための技術・知識を習得する

**【学習内容】**

「ナチュラルビューティスタイリスト検定」公式テキスト内容に沿って、検定合格を目標に学習します。検定後対策と合わせて、インナービューティとアウトナービューティ実践のため、実習・実技やディスカッションを行います。植物の力についてより深く学び、アロマと関連付けたトリートメントの実践をします。

**【使用教科書・教材・参考図書】**

公益社団法人 日本アロマ環境協会  
「ナチュラルビューティスタイリスト検定」公式テキスト

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

①授業範囲のテキストの読み込み ②植物図鑑・植物プリントの作成  
③ハンドトリートメントの技術練習 など

日時	授業計画	日時	授業計画
	<b>【到達目標】</b>		<b>【到達目標】</b>
① (4/17)	シラバスの内容を理解する。テキストの内容とこれから学ぶことを理解する。 検定受験の心構えや必要なことを理解する。 公式テキスト～P22 PROLOGUE～CHAPTER1(カラダのしくみを知る)の内容を理解する。	⑨ (6/19) 3階実習室2	季節のおすすめレシピ実践 実習を通して季節の食材、効果効能の理解をより深める。 オリジナルレシピについて考えてみる。
② (4/24)	公式テキスト P63～77 CHAPTER 3 (カラダの外側から整える) LESSON 1「正しいスキンケアで美肌をつくる」 の内容を理解し、スキンケアのための植物についてまとめる。	⑩ (6/26) 3階実習室2	公式テキスト P44～62 CHAPTER 2 (カラダの内側から整える) LESSON 2「カラダを休める睡眠」 LESSON 3「カラダを巡らせる運動」 LESSON 4「ココロの疲れをリセット」の内容を理解しハーブティーに触れる。
③ (5/8)	公式テキスト P78～86 CHAPTER 3 (カラダの外側から整える) LESSON 2「ヘアケアで美しい髪」 LESSON 3「手作りコスメにチャレンジ」 の内容を理解し、簡単なコスメづくりを実習し効果効能について説明できるようになる。	⑪ (7/3)	公式テキスト P87～94 CHAPTER 4 (毎日の心がけでナチュラルビューティ) LESSON 1「正しい呼吸法」 LESSON 2「五感に心地よいライフスタイル」 の内容を理解し実践に繋げる。
④ (5/15)	<b>【到達目標】</b> ハンドトリートメント実習① ハンドトリートメント概論、上肢の解剖生理学について学ぶ。骨格や筋肉、血管・神経に ついての知識を深め、より効果的な施術に繋げる知識を習得する。	⑫ (7/17)	<b>【到達目標】</b> 公式テキスト P95～121 CHAPTER 5 (植物図鑑) の内容を理解し、植物についてまとめる。
⑤ (5/22)	<b>【到達目標】</b> ハンドトリートメント実習② 施術者としてのマナーや心構え、精油を扱う注意事項・効果効能の知識を深め、より効 果的な施術に繋げる知識を習得する。	⑬ (7/24)	<b>【到達目標】</b> 模擬テスト解説・演習① 検定合格に向けての具体的な対策をできるようになる。
⑥ (5/29)	<b>【到達目標】</b> ハンドトリートメント実習③ ①②の内容を再度確認し、実際の流れを練習して習得する。	⑭ (8/21)	<b>【到達目標】</b> 模擬テスト解説・演習② 検定合格に向けての具体的な対策をできるようになる。
⑦ (6/5)	<b>【到達目標】</b> ハンドトリートメント実習④ 本番の流れで実践する。相互の評価をし、より良い施術ができるようにディスカッションす る。 自身の伸び代と強みを理解し、把握し、今後に活かせるようになる。	⑮ (8/28)	<b>【定期試験】60</b> 検定受験(定期試験)
⑧ (6/12)	<b>【到達目標】</b> 公式テキスト P23～43 CHAPTER 2 (身体の内側から整える) LESSON 1「カラダをつくる食事」の内容を理解する。	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>			
検定合格のためには植物についての理解と暗記が必須です。授業だけでは学習時間が絶対的に不足するので必ず自主学習の時間を作ってください。特に毎回の授業はテキストの内容を理解した状態で進めます。授業前に該当ページを必ず読んでおいてください。筆記用具とプリントが保管できるファイルがあると良いでしょう。			

## 講義シラバス

科目名	ネイル検定	必修 選択の別	選択必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	大窪史子 久野一沙	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師。ネイルアトリエmipccip主宰。技術指導のほか、コンテスト審査、検定審査、セミナー講師、ネイルメーカーの技術デモ担当など。						

### 【授業を通じての到達目標】

JNAジェルネイル検定初級、または中級の合格を目指す

### 【学習内容】

ジェルネイル検定実技課題となっているジェルネイルテクニックの練習と筆記課題の学習

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～、ノート、筆記用具、ハサミ

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

実技や筆記学習の習得状況に応じて、宿題を出す場合がある

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/17)	<b>【到達目標】</b> 初級→ワンカラーのジェルカラーリングができるようになる 中級→グラデーションのジェルカラーリングができるようになる  小テスト(3点)初級→ワンカラー、中級→グラデーション	⑨ (6/19)	<b>【到達目標】</b> ジェルネイル検定筆記抜粋問題を解くことができるようになる  小テスト(5点)筆記模擬問題
② (4/24)	<b>【到達目標】</b> 初級→ピーコックアートができるようになる 中級→ジェルフレンチネイルができるようになる  小テスト(3点)初級→ワンカラー&ピーコックアート、中級→フレンチ&グラデーション	⑩ (6/26)	<b>【到達目標】</b> 初級→検定合格レベルの施術ができるようになる 中級→検定合格レベルに近い施術ができるようになる
③ (5/8)	<b>【到達目標】</b> これまでに学んだジェルカラーリング・アートを指定された時間内に仕上げることができるようになる  小テスト(3点)カラーリング・アート10本	⑪ (7/3)	<b>【到達目標】</b> 筆記模擬試験 全工程練習 合格に向けた筆記学習・実技練習課題をみつける  小テスト(3点)筆記
④ (5/15)	<b>【到達目標】</b> 初級→後半実技の全工程の手順をスムーズに施術できるようになる 中級→ジェルスカルプチュアを装着できるようになる ジェルの材料学を学び練習問題が解けるようになる。  小テスト(3点)ジェル座学筆記	⑫ (7/17)	<b>【到達目標】</b> 人の手へのジェルネイル装着・除去が時間内にできるようになる  小テスト(3点)ジェルネイル装着
⑤ (5/22)	<b>【到達目標】</b> 効率的な手順を考えながら施術することができるようになる  小テスト(3点)第二課題実技	⑬ (7/24)	<b>【到達目標】</b> 初級→ジェルアートチップを指定された時間内に仕上げる 中級→(第一課題実技模試)検定合格レベルの施術ができる
⑥ (5/29)	<b>【到達目標】</b> ネイルケアすべての工程において、支えをとりながら安定した施術をすることができるようになる  小テスト(3点)ネイルケア工程別	⑭ (8/21)	<b>【到達目標】</b> (第二課題模試)検定合格レベルの施術ができる  小テスト(5点)第二課題実技
⑦ (6/5)	<b>【到達目標】</b> 検定合格レベルのネイルケアができるようになる  小テスト(3点)ネイルケア全工程	⑮ (8/28)	<b>【定期試験】60</b> ジェルネイル検定試験 実技・筆記ともに合格する
⑧ (6/12)	<b>【到達目標】</b> 人の手へのジェルネイル装着・除去ができるようになる  小テスト(3点)ジェルネイル装着	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

授業開始までにテーブルセッティングを済ませておく  
髪をまとめる

## 講義シラバス

科目名	検定対策 (認定フェイシャル&ボディ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	福平 真子	講師 プロフィール	CIDESCO国際ナショナルエステティシャン・AEA国際ナショナルエステティシャン 大手エステティックサロンで勤務ののち、専門学校でエステティックの授業を担当し、その 後現場復帰。資生堂美容室でリラクゼーション中心のエステメニューやブライダルエステ を提供。今年の4月にオープンしたホテル併設のエステサロン店長として勤務中。						

**【授業を通じての到達目標】**

認定フェイシャル&ボディエステティシャンに合格する

**【学習内容】**

エステティックの基礎知識を身に付け、認定フェイシャル・ボディエステティシャンに合格し、お客様にお肌やお体のアドバイスができるようになる

**【使用教科書・教材・参考図書】**

Ajeste認定フェイシャルエステティシャン・ボディエステティシャン  
理論と技術

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

オンラインでの練習問題、復習

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/15)	<p>【到達目標】エステティックについての基礎知識を身に付ける</p> <p>Chapter1 エステティックとは L1 エステティックの概念・L2 エステティックの語源・L3 エステティックの領域・ L4 エステティックの歴史とエステティシャンの役割・L5 エステティックにかかわる法律・ L6 特定商取引法・L7 割賦販売法・L8 エステティック業界の統一自主基準</p>	⑨ (6/24)	<p>【到達目標】栄養の知識を身に付ける</p> <p>Chapter9 栄養の知識 L1 栄養素の種類・L2 五大栄養素・L3 食事バランスガイド・ L4 基礎代謝とエネルギー・L5 美容と栄養</p>
② (4/22)	<p>【到達目標】ホメオスタシスとは何かを理解する</p> <p>Chapter2 ホメオスタシスとストレス L1 生命誕生の歴史・L2 ホメオスタシスとは・L3 ホメオスタシスを制御するしくみ・ L4 ホメオスタシスを乱すストレス</p>	⑩ (7/1)	<p>【到達目標】衛生についての知識を身に付け、正しい消毒方法を理解する</p> <p>Chapter10 エステティックにおける衛生と消毒 L1 衛生管理の考え方・L2 感染症について・L3 感染経路について・ L4 正しい手洗いの方法・L5 消毒方法について・L6 器具、備品の洗浄・消毒の手順・ L7 エステティックの衛生基準</p>
③ (5/13)	<p>【到達目標】身体の仕組みを理解する</p> <p>Chapter3 身体の仕組みと働き I L1 身体の基本・L2 骨格系、筋系・L3 神経系・L4 感覚・L5 循環器系・L6 消化器系・ L7 泌尿器系・L8 呼吸器系・L9 内分泌系、生殖系</p>	⑪ (7/8)	<p>【到達目標】エステティック施術を行うにあたり、正しい知識を身に付ける</p> <p>Chapter 11 エステティックの基礎知識 L1 エステティックの事前準備・L2 エステティシャンの身体の使い方</p>
④ (5/20)	<p>【到達目標】身体の動きを理解する</p> <p>Chapter4 身体の仕組みと働き II L1 筋肉の種類と筋疲労・L2 リンパ系の動きと全身のリンパ節・L3 運動の重要性・ L4 運動とアンチエイジング・L5 体系のバランス(プロポーション)・ L6 身体の状態とお手入れのポイント</p>	⑫ (7/15)	<p>【到達目標】ボディエステティックについての知識を身に付ける</p> <p>Chapter12 ボディエステティックの基礎知識 L1 ボディエステティックの目的と効果・L2 ボディエステティックの流れ・ L3 施術前に行うこと・L4 ボディトリートメント・L5 ボディマッサージ</p>
⑤ (5/27)	<p>【到達目標】皮膚の仕組みを理解する</p> <p>Chapter5 皮膚の仕組みと働き I L1 皮膚の大切な役割・L2 皮膚の基本(構造と働き)・L3 美容に大切な皮膚の働き・ L4 肌タイプとお手入れのポイント・L5 さまざまな皮膚の状態とお手入れのポイント・ L6 季節と肌について</p>	⑬ (7/22)	<p>【到達目標】フェイシャルエステティックについての知識を身に付ける</p> <p>Chapter13 フェイシャルエステティックの基礎知識 L1 フェイシャルエステティックの目的と効果・L2 フェイシャルエステティックの流れ・ L3 施術前に行うこと・L4 フェイシャルトリートメント・L5 フェイシャルマッサージ</p>
⑥ (6/3)	<p>【到達目標】皮膚の動きを理解する</p> <p>Chapter6 皮膚の仕組みと働き II L1 エイジングとお手入れのポイント・L2 女性ホルモンと肌への影響・ L3 ストレスと肌への影響・L4 肌荒れと敏感肌・L5 皮膚疾患について・ L6 その他の肌への影響</p>	⑭ (8/19)	<p>【到達目標】実際の試験と同じように問題を解き、合格点に達する</p> <p>模擬試験</p>
⑦ (6/10)	<p>【到達目標】カウンセリング力を身に付ける</p> <p>Chapter7 エステティックカウンセリングとは L1 カウンセリングとエステティックカウンセラーの役割・ L2 顧客心理とエステティックカウンセリングについて・ L3 エステティックカウンセリングの流れ・L4 接客マナー</p>	⑮ (8・26)	<p>【定期試験】60</p> <p>認定フェイシャル&amp;ボディエステティシャン筆記試験(定期試験)</p>
⑧ (6/17)	<p>【到達目標】化粧品について理解する</p> <p>Chapter8 化粧品の種類と働き L1 化粧品概論・L2 化粧品の原料・L3 化粧品に用いられる薬剤とその働き・ L4 フェイシャル化粧品・L5 ボディ化粧品</p>	<p><b>【成績評価の方法と基準】</b></p> <p>●小テスト40点/定期試験60点</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

2回目以降、毎時間授業内容の確認小テストを行う。  
(初回授業時に詳細説明)

## 講義シラバス

科目名	検定対策 (サービス接客&マナー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客、マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。□						
【授業を通じての到達目標】									
サービス接客検定3級の合格を目指すとともに社会人基礎力を身に付け、3年後5年後の目標設定を行いキャリア形成に必要なことを学び理解する。 外国人観光客への対応や、考え方について学び実践できるようになる。									
【学習内容】									
サービス接客検定3級 基本的なサービスの知識(専門知識、一般知識他)									
接客者に求められる対人技能(身だしなみ、話し方、所作他)、ビジネスマナーの基本を学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
サービス接客検定3級(公式テキスト・実問題集) 筆記用具					検定合格を目指して、自身で覚える工夫をする。宿題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/15)	【到達目標】2 サービス接客検定の概要、ビジネスマナーの必要性を理解できるようになる 授業内容を理解し、自身の目標が立案できるようになる CS5原則確認				⑨ (6/24)	【到達目標】3 □ サービス接客検定 対人技能 話し方 接客用語・基本的な話し方・提示、説明の仕方について理解できるようになる			
② (4/22)	【到達目標】2 サービス接客検定 サービススタッフの資質 必要とされる要件について理解できるようになる				⑩ (7/1)	【到達目標】3 □ サービス接客検定 対人技能 服装 接客者としての適切な服装について理解できるようになる			
③ (5/13)	【到達目標】3 サービス接客検定 サービススタッフの資質 従業員要件について理解できるようになる				⑪ (7/8)	【到達目標】3 □ サービス接客検定 実務技能 問題処理 問題処理について理解できるようになる			
④ (5/20)	【到達目標】3 サービス接客検定 専門知識 サービス知識 意義・機能・種類について理解できるようになる				⑫ (7/15)	【到達目標】3 □ サービス接客検定 実務技能 環境整備 環境整備について理解できるようになる			
⑤ (5/27)	【到達目標】3 サービス接客検定 専門知識 従業知識 商業用語・経済用語について理解できるようになる				⑬ (7/22)	【到達目標】3 □ サービス接客検定 実務技能 金品管理 金品管理について理解できるようになる			
⑥ (6/3)	【到達目標】3 サービス接客検定 一般知識 社会常識 社会常識について理解できるようになる				⑭ (8/19)	【到達目標】3 □ サービス接客検定 実務技能 社交業務 金品社交業務について理解できるようになる □			
⑦ (6/10)	【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 人間関係 一般的人間関係について理解できるようになる				⑮ (8/26)	【定期試験】60 サービス接客3級 これまでの授業で身につけた知識をペーパーテストで確認			
⑧ (6/17)	【到達目標】3 サービス接客検定 対人技能 接客知識 対人心理・接客者としてのマナーの心得について理解できるようになる				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る□ 授業出席・遅刻の厳重管理と指導□ □									

## 講義シラバス

科目名	カウンセリング&プレゼンテーション	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	和田 壘 本田 麻美	講師 プロフィール	横浜の大手結婚式会場でウエディングプランナーとして勤務。後に結婚式をはじめとした司会とマナー講師を兼業。現在はフリーウエディングプランナー兼フォトディレクターとして結婚写真のディレクションを行う。また結婚相談所にて婚活カウンセラーも兼業。一般・ビジネスマナーをベースに接客販売におけるコミュニケーションを通じたカウンセリングに関する授業を担当。						

**【授業を通じての到達目標】**

顧客に対しての商品説明(商品販売)が出来るようになる。  
商品販売に必要な手法を学ぶ

**【学習内容】**

接客販売員としての職務を理解し、商品知識、ヒアリング、カウンセリング、営業シナリオ(プレゼン)の作成と使用方法を習得する。

**【使用教科書・教材・参考図書】**

ノート・筆記用具・配布プリント

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

定期的なミニレポート・課題提出・実践

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/17)	【到達目標】 シラバスの説明 「接客販売・カウンセリング」の基本を知り、購買欲を高める為に接客員として必要なことを学ぶ。	⑨ (6/19)	【到達目標】小テスト3点 クレンジング・洗顔を販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。
② (4/24)	【到達目標】 学生と社会人の違いを認識し、常に接客員としてポジティブ思考へ変換する方法を身につけ、カウンセリングトーク基本的な手法やコツを習得する。	⑩ (6/26)	【到達目標】小テスト3点 化粧水・乳液・クリームを販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。
③ (5/8)	【到達目標】 「選ばれる接客員」「話したくなる接客員」の話し方のポイントを知る。 ヒアリングの重要性を理解し、顧客に合わせた対応方法ができるようになる。	⑪ (7/3)	【到達目標】小テスト3点 美容液やぱっくなどのスペシャルケア商品を販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。
④ (5/15)	【到達目標】 販売商品の情報収集を行いセールストーク&テクニックを使って販売のロールプレイングに向けて自らの接客シナリオを完成させる。 また、ロールプレイングの役割について学ぶ。	⑫ (7/17)	【到達目標】小テスト3点 下地・ファンデーション・パウダーを販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。
⑤ (5/22)	【到達目標】 理想の接客シナリオの実践/ロールプレイング 販売員・お客様・評価者 それぞれの視点でロールプレイングを行い顧客満足度について考察する。	⑬ (7/24)	【到達目標】小テスト3点 アイシャドウやチーク、リップなどのカラー商品を販売する為に必要な接客スキルを学ぶ。
⑥ (5/29)	【到達目標】 ロールプレイングの総括と実践に向けたよりリアルなプレゼン方法を身に着ける。	⑭ (8/21)	【到達目標】小テスト3点 授業で学んだ接客スキルを活かしお客様に必要な商品提案内容を考え、接客ロールプレイングを行う。
⑦ (6/5)	【到達目標】小テスト3点 お客様をお出迎えし、スムーズにコミュニケーションを取り自然な流れで商品紹介に繋げる接客スキルを身に付ける。	⑮ (8/28)	【定期試験】60 お客様をお出迎え→コミュニケーション→商品提案→クロージングまで行う。笑顔、声のトーン、トーク内容、立ち振る舞い、所作、言葉遣いなど評価項目とする。
⑧ (6/12)	【到達目標】小テスト3点 商品の特徴や良さを自分で調べ、接客に活かせるトークを制作、プレゼンし、商品提案に活かせるようになる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト13点	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

授業出席・遅刻の厳重管理  
言葉遣い、立ち居振る舞い等、授業態度の指導